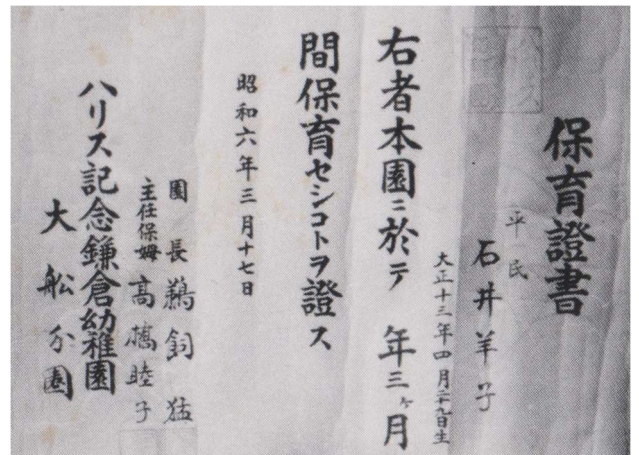


# 大船幼稚園 1931 (S6) ~1999 (H11)

**日曜学校から始まった幼稚園** 1930年、台に100坪を借地し募金で集めた1000円で24坪の平屋を建築、大船伝道の為の日曜学校を富士見町より移し、31年1月鎌倉教会附属ハリス記念鎌倉幼稚園分園として大船幼稚園を開園した。見渡す限り田や畑で、



最初の卒業証書



1933年 卒園児(第3回)

第6回卒園生13人を送ったのち、1年間休園となった。

**ハリス記念鎌倉幼稚園から独立** 39年11月、大船幼稚園として独立。戦時中は園庭がジャガイモ畑と防空壕に変わり、保育は困難を極めた。45年7月半ば休園となり、建物は軍関係に徴用されたが、敗戦後すぐ9月には幼稚園

を再開した。進駐軍の兵隊が園児の遊びをカメラに収め、キャンディーを沢山送ってくれて大喜びしたこともあった。48年園児が140人となり、増築の為32万円の増築費を募集し49年4月完成、設備を整えていった。

**度重なる水害** 柏尾川の氾濫により、園舎は62年6月の床下浸水に続き66年6月には大水害に見舞われた。昼過ぎ頃よ



1966年6月29日 浸水の後片付け

り床板の間からじわじわ水が入り込み、床上60cmまで浸水、建物はガタガタになり県から改善命令が出された。12月には保育室4室が新築完成した。

**閉園** 日曜学校から始まった大船幼稚園は、日曜日の教会



学校幼稚科礼拝で一週間が始まった。少数定員を守り、障がいを持つ幼児も受け入れ統合保育を進め、一人一人を大切にする保育を目指したが、惜しくも99年3月閉園した。